

治療と仕事の両立支援策と企業の取り組み事例研究

～がんと診断された社員が安心して働くための実務対策～

◇日時◇ 2017年11月29日(水)13:00～16:30

◇会場◇ 東京・麹町 厚生会館5階 青竹の間

◇講師◇ 中外製薬(株) CSR推進部 環境安全衛生グループ

統括産業医 難波 克行 氏

近藤社会保険労務士事務所 所長

特定社会保険労務士・キャリアコンサルタント

近藤 明美 氏

開催にあたって

日本人の2人に1人ががんと診断される今日、がんが身近な病気となり、現在、毎年100万人の方が新たにがんにかかっています。実際がん患者の3人に1人は、働く世代である20～64歳で、そのうちの約35%が治療と仕事を両立しております。

昨年12月には、改正がん対策基本法が成立し、がん治療と仕事を両立できるように、企業の事業主に対してがん患者の雇用継続に配慮するよう努力義務を課し、社内制度の見直しを促しております。また、今年3月に政府が策定した働き方改革実行計画の中でも病気の治療と仕事の両立でサポート体制の充実が盛り込まれるなど、患者を取り巻く環境は変わりつつあります。

今回、がん患者が安心して治療と仕事を両立が出来る制度と職場環境づくりをいかに進めるかのポイントを実際の企業の取り組み事例とともに学んでいただく機会として、本研究会を企画いたしました。これから社内制度を整備される企業のご担当者だけでなく、既に社内制度を整備されている企業のご担当者にもご参加いただきより充実した制度作成の一助としていただければ幸いです。

- * 申込書にご記入いただいた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
- * 「セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより [TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]をご参照下さい。

【受講料】1名 <税込>

| | | | |
|-----|-------------------------|----|-------------------------|
| 正会員 | 32,400円 本体価格 30,000円 | 一般 | 34,560円 本体価格 32,000円 |
|-----|-------------------------|----|-------------------------|

* お二人目からの参加料は、上記金額の半額とさせていただきます。

| | | | |
|-----|-------------------------|----|-------------------------|
| 正会員 | 16,200円 本体価格 15,000円 | 一般 | 17,280円 本体価格 16,000円 |
|-----|-------------------------|----|-------------------------|

- ◎お申込み: 当会ホームページまたはE-mailでお申込み下さい。
- * お申込み後(開催1週間～10日前まで)に受講票・請求書をお送りいたします。
- * 最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただきます場合もございます。
- * 会員企業一覧は当会ホームページで確認いただけます(<https://www.bri.or.jp>)
- * お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますのでご出席できない場合は、代理の方のご出席をお願いします。
- * FAXでお申込みの際、「0(ゼロ)発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願いいたします。(別番号への誤送信にご注意下さい。)

【申込先】 一般社団法人 企業研究会 担当:金井
E-mail:kanai@bri.or.jp
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2階
TEL.03-5215-3550 FAX03-5215-0951

申込方法 当会ホームページよりお申込みください。
<https://www.bri.or.jp> *その他セミナーの最新情報もご覧いただけます。

企業研究会セミナー

| | | | |
|-------------|--|--------------------------------------|--|
| 171814-0503 | | 2017.11.29 「治療と仕事の両立支援策と企業の取り組み事例研究」 | |
| 会社名 | | | |
| 住所 | | 〒 | |
| 部課 役職 | | フリガナ お名前 | |
| TEL | | FAX | |
| E-mail | | | |
| 部課 役職 | | フリガナ お名前 | |
| TEL | | FAX | |
| E-mail | | | |

◆ プログラム ◆

≪ 事例:13:00-14:10 ≫

中外製薬におけるがん治療と就労の両立支援

～ニーズに基づいた制度づくりと、安心して働ける環境整備～

中外製薬株式会社 CSR推進部 環境・安全衛生グループ

統括産業医 難波 克行 氏

＜略歴＞岡山大学医学部、同大学大学院卒業。2008年から中外製薬(株)の統括産業医として勤務。全社的な安全衛生の整備とともに、特にメンタルヘルス対策に注力。人事担当者向けセミナー講師ほか、専門誌への寄稿多数。東京大学大学院客員研究員。医学博士。著書「現場対応型メンタルヘルス不調者 復職支援マニュアル」「職場のメンタルヘルス入門」「うつ病・メンタルヘルス不調 職場復帰サポートブック」。

1. 弊社の取り組みのきっかけ
2. がんの就労支援のニーズ、特徴
3. 社内の制度の整備
4. 従業員向けのハンドブックの作成
5. 実際の運用事例

＜質疑応答＞

≪基本講義:14:20-16:30≫

治療と職業生活の両立支援実務対応のポイント

～がん治療と仕事という課題に人事担当者が取り組めること～

近藤社会保険労務士事務所 所長

特定社会保険労務士・キャリアコンサルタント 近藤 明美 氏

＜略歴＞一般社団法人CSRプロジェクト副代表理事。NPO法人がんと暮らしを考える会副理事長。明治大学文学部卒業後、企業の人事総務職に従事。法律事務所勤務を経て、2008年9月近藤社会保険労務士事務所開業。2009年よりがん患者の就労支援に携わり、がん経験を持つ社会保険労務士として、働く世代のがん患者の就労・経済問題の解決に取り組んでいる。埼玉県地域両立支援推進チームメンバー（2017年度）、埼玉県がんの教育総合支援事業がん教育推進連絡協議会委員（2016年度～）、埼玉県がん対策推進協議会委員及び就労部会委員（2014年度）。

「改正がん対策基本法が企業に求めるもの」（「企業実務」2017年3月号）「がんと診断された従業員への就労支援」（「労務事情」2016年5月号～9月号連載）他執筆。

1. 働く世代のがんと両立支援の現状
 - ・働く世代のがん（罹患率、罹患者数等）
 - ・働く世代のがん患者が抱える不安・問題
 - ・働き方改革と両立支援
 - ・第3期がん対策推進基本計画（案）について
2. がんと診断された社員への両立支援～事例を紹介しながら～
 - ・がん治療に関する基礎知識
 - ・診断時における対応とコミュニケーション
 - ・休職中におけるフォローアップ
 - ・復職のための6つのチェック
 - ・治療しながら就労する社員への配慮
 - ・再発後の働き方を考える
3. 治療と職業生活を両立できる職場づくり
 - ・がん治療と仕事を両立できる職場の3要件
 - ・「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」とは
 - ・自社版両立支援ガイドラインの作成

＜質疑応答＞